

日独シンポジウム

地方創生のチャンスとして温暖化対策 —日本とドイツにおける再生可能エネルギー—

主催:

ドイツ連邦共和国大使館
ドイツ日本研究所

後援:

東京大学・先端科学技術研究センター



2015年10月05日 (月)
10時～19時30分

OAGホール

東京ドイツ文化センター

107-0052 東京都港区赤坂7-5-56

地図: <http://www.goethe.de/ins/jp/ja/tok/uun/anf.html>

10:00-10:15

開会挨拶

フランツ・ヴァルデンベルガー (ドイツ日本研究所所長)

10:15-11:15

温暖化対策 —ドイツと日本の取り組み—

ハンス・カール・フォン・ヴェアテルン (駐日ドイツ連邦共和国大使)

土居 健太郎 (環境省地球環境局・地球温暖化対策課)

11:15-13:00

日本とドイツにおける再生可能エネルギーと地方創生

山下 紀明 (環境エネルギー政策研究所)

ティーロ・シュミットセール (株式会社レンエネルギー・クロスボーダー)

司会:

ヨーク・ラウパツハ スミヤ (立命館大学)

- 13:00-14:30 休憩
- 14:30-15:15 エネルギーシフトにおける市民参加 ―ドイツ連邦議会請願委員会の知見―
ゲーロ・シュトアヨハン (ドイツ連邦議会請願委員会副委員長)
- 15:15-17:20 パネルディスカッション「持続可能な地方行政に向けてのステークホルダーの
関係」
(以下、氏名はアルファベット順)
- 榎本 英剛 (トランジション・ジャパン)
- ウィルヘルム・フィシャー (バイエルン州「太陽の村」レッテンバッツハ村 元村長)
- 牧野 光朗 (長野県 飯田市 市長)
- 大和田 順子 (一般社団法人 ロハス・ビジネス・アライアンス)
- ルドルフ・シューラー (バーデン・ヴュルテンベルク州「バイオエネルギーの村」
ザンクト・ペーター村 村長)
- 柳下 正治 (上智大学教授)
- 司会:
クリスティアン・ディマ (東京大学, RCAST)
- 17:20-17:30 閉会挨拶
- 大石 式部 (ドイツ連邦共和国大使館, 東京)
- 17:30-19:30 レセプション

言葉:
ドイツ語, 日本語 (同時通訳)

申込み:
forum@dijtokyo.org (氏名)

参加費無料